

予算の概要

一般会計の歳入と歳出のポイント

歳入

市税

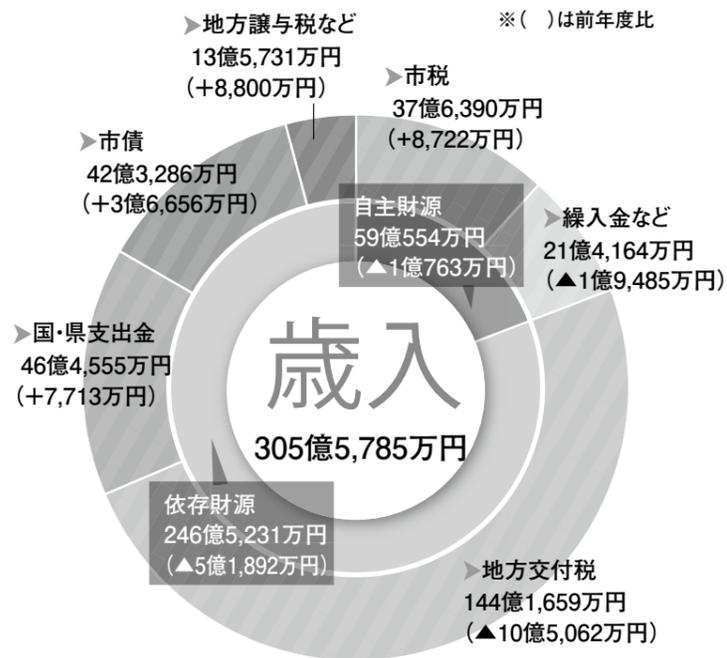
一部業種の収益増による市民税の増額や、家屋の新築件数の増加および企業の設備投資の増加による固定資産税の増額が見込まれるため、前年度比2.4%増の37億6,390万円を見込んでいます。

地方交付税

合併特例措置の段階的な縮減および平成27年国勢調査人口の減少などにより、前年度比6.8%減の144億1,659万円を見込んでいます。

市債

超高速情報通信網整備事業7億3,660万円、庄原小学校改築事業4億2,360万円、庄原市斎場整備事業2億6,060万円などの借入れを予定しており、前年度比9.5%増の42億3,286万円を見込んでいます。



歳出

人件費

職員の異動（新規採用・退職）による減額などにより、前年度比3.7%減の41億1,690万円を見込んでいます。

扶助費

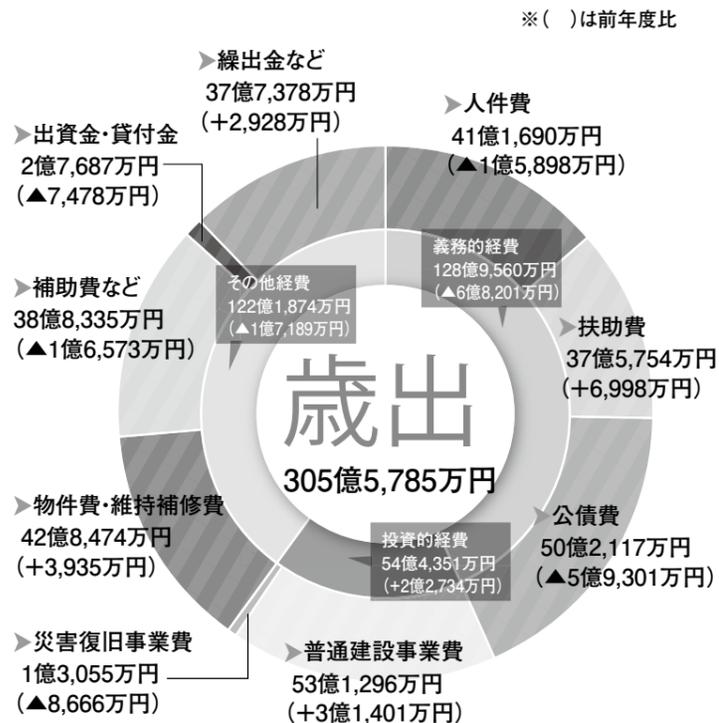
臨時福祉給付金事業の実施などにより、前年度比1.9%増の37億5,754万円を見込んでいます。

公債費

地域振興基金の造成のために借入れた市債の償還の終了などにより、前年度比10.6%減の50億2,117万円を見込んでいます。

普通建設事業費

老朽化した橋の点検や修繕、庄原市斎場の整備、市道の危険箇所への解消に向けた災害防除工事などを行うために、前年度比6.3%増の53億1,296万円を見込んでいます。



庄原市の1年間のお金の使い方をまとめた平成28年度予算が決定しました。

市全体の予算は477億7,093万円で、前年度から2億8,202万円の減額となりました。

本市が進めている「第2期庄原いちばん基本計画」および「比婆いざなみ街道物語」で計画した事業を中心に、第2期庄原市長期総合計画に掲げる将来像「美しく輝く 里山共生都市」の実現に向けた施策の推進を基本とした予算編成を行いました。

※金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。
※▲はマイナスを表しています。

平成28年度予算
庄原が好きと実感できる
「庄原いちばん」
予算 財政課財政係
☎0824-73-1129

予算額

会計別の平成28年度予算額および前年度予算額との比較

| 会計名 | 平成28年度 | 平成27年度 | 増減額 | 増減率 |
|------------------|-------------|-------------|------------|--------|
| 一般会計 | 305億5,785万円 | 311億8,441万円 | ▲6億2,655万円 | ▲2.0% |
| 特別会計 | 140億2,654万円 | 137億7,415万円 | 2億5,240万円 | 1.8% |
| 住宅資金特別会計 | 519万円 | 585万円 | ▲66万円 | ▲11.2% |
| 歯科診療所特別会計 | 2,640万円 | 2,514万円 | 126万円 | 5.0% |
| 休日診療センター特別会計 | 1,293万円 | 1,302万円 | ▲8万円 | ▲0.6% |
| 国民健康保険特別会計 | 47億818万円 | 47億4,992万円 | ▲4,175万円 | ▲0.9% |
| 国民健康保険特別会計（直診勘定） | 1億925万円 | 9,742万円 | 1,183万円 | 12.1% |
| 後期高齢者医療特別会計 | 6億2,795万円 | 6億5,223万円 | ▲2,429万円 | ▲3.7% |
| 介護保険特別会計 | 63億5,101万円 | 62億4,546万円 | 1億555万円 | 1.7% |
| 介護保険サービス事業特別会計 | 4,428万円 | 4,676万円 | ▲248万円 | ▲5.3% |
| 公共下水道事業特別会計 | 9億8,811万円 | 9億4,319万円 | 4,493万円 | 4.8% |
| 農業集落排水事業特別会計 | 3億9,450万円 | 3億8,844万円 | 606万円 | 1.6% |
| 浄化槽整備事業特別会計 | 2億3,985万円 | 2億1,955万円 | 2,030万円 | 9.2% |
| 簡易水道事業特別会計 | 3億363万円 | 3億1,750万円 | ▲1,387万円 | ▲4.4% |
| 工業団地造成事業特別会計 | 2億1,330万円 | 6,769万円 | 1億4,561万円 | 215.1% |
| 宅地造成事業特別会計 | 199万円 | 199万円 | 0万円 | 0.0% |
| 企業会計 | 31億8,039万円 | 30億9,150万円 | 8,889万円 | 2.9% |
| 水道事業会計 | 18億1,571万円 | 17億3,821万円 | 7,750万円 | 4.5% |
| 病院事業会計 | 13億6,468万円 | 13億5,329万円 | 1,139万円 | 0.8% |
| 比和財産区特別会計 | 614万円 | 290万円 | 324万円 | 111.7% |

予算の用途

目的別に見た市民1人に使われる市のお金（一般会計）

● 1人当たり 81.7万円
人口 37,412人
(平成28年2月29日現在)

- 自治振興、超高速情報通信網整備、戸籍事務などに 総務費 11.6万円
- 新規就農者支援、森林整備などに 農林水産業費 6.5万円
- 高齢者・障害者などの福祉、子育て支援などに 民生費 20.3万円
- 道路整備、区画整理、公園・公営住宅の管理などに 土木費 9.6万円
- 学校教育、文化・スポーツ振興などに 教育費 6.5万円
- 市債（借入金）の元金と利息の返済に 公債費 13.4万円
- 医療の充実、健康診査、ごみ処理、水道事業などに 衛生費 7.0万円
- 市議会運営、商工業・観光振興、消防・防災などに その他 6.8万円



“あんしん”が実感できるまち

保健 福祉 医療 介護

こんな事業も!

- 多子世帯の保育料負担軽減 **いちばん**
第3子以降無料化を継続し第2子は同時入所に限らず半額にします。
- 高齢者などの生活支援 **2,877万円 いちばん**
介護事業所職員の研修受講費の一部助成による介護人材の確保などを図ります。
- 診療所整備事業 **1,810万円 いちばん**
高野診療所および総領診療所、総領歯科診療所の医療機器などを整備します。

高齢者などの住宅支援

▶ **1,223万円 いちばん**

「庄原市高齢者向けコンパクトシティ（小さな拠点）推進構想」に基づき、降雪期の生活不安を解消し、市域内での安心な暮らしを確保するため、西城および比和地域に高齢者冬期安心住宅を整備します。また、高齢者専用住宅の活用など、ニーズに応じた住宅支援を行います。

超高速情報通信網整備事業

▶ **8億1,016万円 いちばん**

市内全域で超高速情報通信が利用できるよう光ケーブルを敷設します。併せて、市内全世帯・事業所・公共施設を対象に告知端末を整備することで、災害などの緊急時に市内一斉に情報を伝達できる体制を整え、市民の安心安全を確保します。



“快適な暮らし”が実感できるまち

環境 基盤 交通 情報

こんな事業も!

- 道路構造物の維持・管理 **3億254万円 いちばん**
橋の長寿命化修繕工事などをします。
- 交通交流施設の整備 **4,420万円**
待合機能をもった施設として庄原駅舎を整備します。
- 庄原市斎場の整備 **2億7,439万円**
庄原市斎場の建て替えをします。



“学びと誇り”が実感できるまち

教育 文化

文化財の保護と活用

▶ **6,111万円 いちばん いざなみ**

「比婆山」を中心とする比婆山信仰、植生などの自然、歴史的背景などを解説した冊子の作成や、比婆いざなみ街道沿線文化財群の案内標識の設置などにより、比婆山周辺の地域資源群に新たな光を当てて魅力を再発見する「学び」を通じて、郷土への愛着や誇りを取り戻し地域振興の契機とします。また、埋蔵文化財管理施設の整備などにより、文化の存在や価値を広く市民が知る機会の拡大を図ります。

- 外国語教育の充実 **2,549万円 いちばん**
ALT(外国語指導助手)の増員や英語検定料の一部助成などをします。
- 学校施設・設備の充実 **5億2,704万円 いちばん**
庄原小学校の改築などをします。
- スポーツ振興 **4,668万円 いちばん**
レベルアップスポーツ教室、庄原アスリート教室などを開催します。

こんな事業も!

主な事業

5つの基本施策に沿った事業を紹介します

※ **いちばん** は「庄原いちばん基本計画」、**いざなみ** は「比婆いざなみ街道物語(庄原市北部資源活用計画)」に掲載した事業です。

“絆”が実感できるまち

自治 協働 定住

しょうばら縁結び事業

▶ **899万円 いちばん**

真剣に結婚を考え、結婚後は市内に定住しようとする人を対象に、「しょうばら縁結び事業」を立ち上げ結婚を支援します。結婚に対する意識の向上のためのセミナー開催や、市内の観光資源を活用した出会いの場の設定などを行う縁結び支援員や、各地域で小規模な「出会いの場」を設定する縁結び応援隊員を設置し、結婚希望者を支援します。

庄原市シティプロモーション

▶ **796万円 いちばん**

庄原いちばん動画CMコンテストの実施やテレビ広報番組の放送により、市内の魅力を発信し、庄原ファンを増やします。



●しょうばら生活体験施設整備支援事業 **268万円 いちばん**

自治振興区が行う移住希望者が一時的に滞在するための施設整備・運営費用を助成します。

●移住定住コンシェルジュの設置 **157万円 いちばん**

移住・定住に必要な情報の提供などを行う人材を配置します。

●空き家バンク制度の充実 **726万円 いちばん**

活用の希望があった空き家の情報を管理し、定住につなげます。

●地域・学生ジョイント事業 **375万円 いちばん**

県立広島大学との連携に地域おこし協力隊を活用し、学生が地域へ関わる仕組みをつくり、地域課題の解決と活性化を図ります。

こんな事業も!



「しょうばらどぶろく特区」による魅力創出

▶ **150万円 いちばん**

平成27年度に構造改革特別区域として内閣総理大臣の認定を受けた「しょうばらどぶろく特区」を活用し、市内で「どぶろく」を製造しようとする農業者を支援することで、地域産米を使った6次産業化の推進や、新たな特産品「どぶろく」の創出による交流人口の拡大を図ります。



“にぎわい”が実感できるまち

産業 交流

●和牛振興対策(比婆牛ブランド化推進) **5,184万円 いちばん いざなみ**

あづま蔓・比婆牛素牛の増頭支援や看板設置による広告宣伝などをします。

●こだわり米産地育成事業 **120万円 いちばん**

こだわりをもった米を地域ぐるみで栽培する取り組みに対して助成します。

●観光推進体制の充実 **5,426万円 いちばん いざなみ**

比婆いざなみ街道ドライブマップの作成や観光ガイドの養成などをします。

●有害鳥獣対策の強化 **1,065万円 いちばん**

地域おこし協力隊を活用した有害鳥獣対策の推進やジビエ活用方策の検討などをします。

※ジビエ：シカやイノシシなど、狩猟によって捕獲される野生鳥獣やその肉のこと。



こんな事業も!